

三瓶まちづくり委員会が 空き家調査を開始しました

大田市では、市内を7つのブロックに分け、それぞれの地域に「まちづくり委員会」を設置しました。

委員会では、地域の現状把握から、課題の洗い出しまで、地域の特色を生かした「まちづくり計画」を策定しています。

2年目を迎えた今年度は、まちづくり計画の実現に向け、様々な取り組みが進められています。

三瓶まちづくり委員会

地域のシンボルである「三瓶山」を有する三瓶まちづくり委員会は、地域の資源を生かした「まちづくり計画」を策定するため、これまで委員とサポーター職員が一緒になって取り組みを進めています。

数ある課題が挙げられる中、空き家や空き地、遊休施設の活用は、各地区共通の課題であることから、委員会としても緊急を要する事業として取り組むこととしました。

空き家は「大切な資源」

三瓶地域では、少子高齢化や人口減少による集落機能の低下が依然として続いており、「空き家」も増加傾向にあります。

近年、団塊世代をはじめとする都市生活者の田舎暮らし志向が高まっています。少子高齢化が進む当市において、空き家の活用策は、定住を促進する観点から有効な施策といえます。

空き家は、放置すれば朽ち果て、「巨大なごみ」となって景観を破壊します。しかし、定住希望者の住まいとして、有効に活用すれば、「大切な資源」となることから、地域における空き家等の調査を実施します。



空き家等活用事業の実施

市では、協働によるまちづくりとして、今年度から新たに「市民提案型協働モデル事業」を行っています。

そこで、地域の大切な資源となる空き家等を活用する仕組みを構築するため、同事業に三瓶まちづくり委員会が応募し、事業の採択を受けました。

今年度は、三瓶地域にある空き家・空き地・遊休施設を洗い出し、市・島根県宅地建物取引業協会大田支部・島根県建築住宅センターと連携を図りながら、空き家等に関する情報を発信します。

空き家調査にご協力下さい

空き家等を所有されている皆さんに「空き家活用」について連絡をさせていただくことがあります。ご不明な点等ありましたら、大田市役所地域政策課（TEL0854-821600）まで連絡下さい。

なお、空き家等の情報は、所有者の了承を得て、大田市ホームページ及び島根県建築住宅センター（ゆーあいしまね）のホームページで紹介いたします。

大田市定住促進ビジョンを策定しました

大田市では、このほど定住促進ビジョンを策定し、今年度から定住施策を強力かつ集中的に進めていきます。定住促進ビジョンは、「大田市総合計画」における定住促進の実現を支える計画と位置づけるものであり、産業振興、子育て支援、住宅対策、魅力あるまちづくりをキーワードに、定住施策に取り組みます。計画期間は、平成19年度から23年度までの5年間です。

1. 基本理念

定住促進に向け、人口の流出や減少を抑制しつつ、UJIターン者の移住を促すため、大田市民にとって魅力ある豊かな暮らしを創出し、「自然、歴史、ひとが光り輝く だれもが住みよい 県央の中核都市」を目指す。

2. 基本方針

- ①新産業の創出や付加価値の高い産業を創出し、新たな雇用につながる産業振興を進めます。
- ②安心して生み育てることのできる環境づくりを進めます。
- ③若者や家族世帯、UJIターン者の快適な住まい環境づくりを進めます。
- ④子どもから高齢者まで住んでよかったと思える魅力あるまちづくりを進めます。

